

(令和4) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(福西) 児童館

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつ提供 ・学習時間の設定 ・午睡時間の設定 (夏休み) ・出席確認 ・下館指導 ・昼食の提供 (ランチデー) ・手洗い・消毒、ハンカチ持参指導 ・日直活動 ・挨拶 ・統合育成記録簿の作成 ・個人記録簿の作成 (児童台帳の裏) 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度もコロナ禍のため、当番活動のうち掃除のみ行った。身の回りをきれいにすることや片付けの習慣づけができた。 ・おやつ提供については、職員が配膳し食べ終えた子どもから随時片付け。後半は、帰館した児童からセルフでおやつをとる形式にし、おやつの時間をスムーズに過ごせるようにした。 ・土曜日や出席人数が少ない時は、2階育成室のみで過ごした。 ・入会時に、館から自宅までの下館路を確認し、保護者・子ども共に帰りの道の共通理解ができるようにした。子どもの安全確保のため4月初帰りのグループ毎に職員がついて下館指導を行い、子どもたちが集団で帰る意味を認識できるよう指導。職員が地域の状況や危険個所の把握をする上でも役立ったと思う。 ・ランチデーは、年に4回長期休業中に行った。みんなが同じお弁当を囲み楽しく食べることができた。 ・昼食時やおやつ前後、帰館後の他、遊ぶ前にも消毒することを徹底した。 ・帰りの会に3年生が日替わりで司会を担当。自館があれば、紙芝居を読んだりゲームをしたり工夫をしていた。 ・「ただいま」「さようなら」など、基本的な挨拶を自ら行えるよう指導した。 ・統合育成記録簿を作成し、過去～現状を把握した上で今後の見通しをもって支援をしていけるように意識をできた。 ・情報共有ができるように、気になったことを児童台帳の裏に記入した。また、その都度職員館で情報共有した。
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入会式 ・学年会議・班会議 ・誕生会 (誕生会係) 取組み ・3年生お楽しみ会に向けての取組み ・3年生お楽しみ会 (枚方パークへおでかけ～) ・進級おめでとう会 ・1年生ピクニック ・Tシャツ染め ・伝統工芸 京漆器 ・みんなあそび ・スペシャルほっとひろばに向けて ・修了行事 (人形劇) ・修了式 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も、保護者の参加は家庭から1人をお願いをした。式には新入会児童と保護者、代表の上級生が参加した。 ・班会議時に班のみんなで目標を決めた。学年会議では、学年毎に目標を決めた。班活動は帰館時間も遅くなり、なかなか難しかった。 ・毎月の担当係が出し物を考えてくれたが、集まる時間がとれないこともありなぞなぞやクイズなど簡単なものが多かった。 ・3年生のお楽しみ会にむけては、3年生としての役割を事前に確認することで意識を高めた。今年度は、館外に出かける行先を決める過程で、人数も多いこともあり自分の意見が通らず投げやりになってしまう児童もあつたが、皆が納得する形で進められるようにした。 (後日小学校の先生から、これらの活動が学校での力になっていると教えていただいた) ・当日は、事前に話し合っていたグループ毎の行程で、楽しく1日を過ごせた。 ・コロナ禍のため、短時間で児童館のことやあそびの紹介を行った。 ・1年生への交通ルール指導も合わせて実施。外遊びのルールを伝えながら、屋外でしかできない遊びを楽しんだ。 ・夏休みの間を利用し、オリジナルTシャツを作った。個性的なものができ保護者からも評判がよかった。 ・普段なかなか体験できないことを体験できた。職人の方もたくさん来てくださり、伝統に触れる良い機会となった。 ・教育実習生によるみんなあそびを実施。ジェスチャーゲームを行い、その後も帰りの会でやったりと盛り上がった。 ・夏休みと秋の代休日に乳幼児親子とふれあう会を設けた。参加児童は事前に手遊び等を練習し当日も積極的に交流できた。 ・人形劇団による人形劇を観賞。人形劇の舞台裏も見せていただくこともでき、貴重な体験となった。 ・1年間の締めくくりに、修了証書と記念品を手渡した。今年度も学年毎にホールに集まる形をとった。 ・今年度は、式の後に有志の児童が「けんだま」「こま」「おてだま」「なわとび」「ダンス」を披露した。 ・併せて、1年間それぞれ取り組んで頑張ったことの表彰も行った。それらを見て、新たな目標ができた児童の姿もあつた。
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブだよりの発行 (保護者・小学校など) ・連絡帳の活用 ・個別対応・個別相談 ・学童クラブ登録説明会 ・学童クラブ入会説明会 ・保護者懇談会 ・個人懇談会 ・小学校・保育園との連携 ・はぐくみ室・児童相談所との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の学童クラブだよりに、行事・取り組みや保護者へのお願い等を載せた。裏面に日頃の様子も写真で掲載した。写真の掲載がNGの場合は、年度当初に渡す児童台帳に記入してもらい、職員で確認をして発行した。 ・連絡帳は毎日持参し、保護者からの連絡の有無をチェックした。また、職員から子どもの様子を知らせたり、必要に応じて電話あるいは直接お話をするなどして、きめ細かい対応を心がけた。今後も、お迎えの時間を利用して話をしたり、情報交換をしながら保護者の職員間で理解を深めてさらによりよい子育て支援をしていきたいと思う。 ・夏休み前に保護者懇談会と、冬に個人懇談 (1・2年生は全家庭対象、3年生以上は希望家庭) を行った。 ・夏休み前の懇談会は例年出席者が少ないため、親子イベントを組み込んだ (Tシャツ作り)。親子で体験する貴重な時間になった。個人懇談会では、館での様子と家での様子等を情報交換することができ、ゆっくりと話をする機会をもてた。 ・保育園との懇談会では、入会前に児童の園での様子等を聞いたことで、事前に個々の様子を把握することができた。 ・小学校との懇談会では、子ども達の様子について双方の様子を1・2年生の担任と交流する機会をもった。館とは違う学校での様子を知る事ができ、また児童館での様子を伝えることができて良い機会となった。また、日頃から情報共有をして連携することにつながった。 ・日頃よりはぐくみ室とも情報共有ができ、よりよい支援につながった。

(令和4) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(福 西) 児 童 館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中学生	大学生	大人				
(1) 生活援助機能 おやつ提供 館内掃除(班活動) 学習時間の設定 下館指導 昼食の提供(ランチデー) 午睡時間の設定 日直	毎日 毎日 土曜日 長期休業中 5日間 4 夏休み中毎日 毎日	71	45	73	7	9	4								209	手洗い・消毒・食べる姿勢・片付けなどの生活習慣の確立を図る。 生活習慣の確立、生活技術の獲得、責任感の養成を図る。 土曜日・学校長期休業中、朝の1時間は学習時間とし、自分で学習することの習慣を身につける。 下館時・交通ルールの確認。集団で下館することを徹底させる。 学校給食のない日に昼食を提供する。 夏休みに午睡の時間を設定する。 3年生が順番に帰りの会の司会をする。諸連絡後空いた時間には、各々が考えたゲームやクイズをする。
(2) 子ども育成機能 入会式 学年会議 班会議 誕生会 3年生会議 ピクニック Tシャツ染め おでかけ 3年生おでかけ 伝統工芸 京漆器 みんなあそび 修了式 修了行事(人形劇) スペシャルほっとひろば練習 食育のお話 工作	1 2 1 12 6 1 夏休み中 1 1 1 1 1 1 1 1 夏休み 1 1	19 13 21 190 116 185 16 25 3 7 10 4 10 23 15 7 18 2 2 1 14 9 6 0 0 0 15 9 13 2 3 0 0 17 10 18 1 2 1 1 11 8 13 1 1 10		1 18 16 185 98										20	40 新入会児童、職員の紹介。上級生がメダルをかけて歓迎する。 46 それぞれの学年で頑張っていきたいことを出し合い、目標を決める。進級したことの意識づけを図る。 55 班の班長・副班長を決める。集団で帰宅するグループは、安全に帰宅できるよう話し合う。 535 3年生が誕生会係となり、司会を担当する。誕生月の児童にインタビューをしたりクイズを出したりする。 98 学童クラブをまとめる中心としての役割を自覚する。また、お楽しみの企画・実行。実現に向けて協力し、団結を持つ。 19 1年生のみで福西公園へ行きネイチャーゲーム等を行う。外遊びへ行く際のルール(交通ルール含む)を学ぶ。 33 タイダイ染めでオリジナルのTシャツを作る。今後の行事等で着用予定。 26 代休日で時間がある日に、普段は中々行けない竹林公園まで出かける。 24 時間をかけて企画をしてきたことの実施。みんなで団結して動くことで、達成感と充実感を味わう。 45 伝統工芸にふれる機会をもつ。 29 実習生の企画で、集団あそびを楽しむ。 42 各学年ごとに修了証書と記念品を授与する。 1年間頑張ったことの披露をする。 48 人形劇団を招き、人形劇を楽しむ。 5 乳幼児さんと遊ぶ練習を行う(手あそび・絵本よみなど) 38 食育指導員さんに来ていただき、身体を作る食べ物についてや、災害食についてお話を聞く。 28 実習生の企画で、クイリングの工作を行う。	
(3) 子育て支援機能 学童クラブだよりの発行 連絡帳の活用 個別対応・個別相談 保護者懇談会 個人懇談会 小学校・保育園との連携 学童クラブ登録説明会 学童クラブ入会説明会	毎月 毎日 随時 随時 12 随時 1 1	14 5 12 0 2 1 1												35 29 57 50	保護者や小学校職員に配布し、予定や活動の様子を知らせる。 帰宅方法や欠席などの連絡の他、必要に応じて使用する。 保護者からの相談に必要な応じて対応する。 69 夏休み前に夏休みの過ごし方や前期の様子を伝え、親子でTシャツ染を行う。 29 低学年家庭を主に実施。館内での様子を伝え、家庭での様子を伺う。 年度初めの情報交換の他、日頃から双方で情報共有を行う。 57 次年度学童クラブ登録についての説明会を行う。 50 次年度学童クラブ入会についての説明会及び提出資料の受け取りを行う。	

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
*注2 2クラス以上の館所で、クラスごと異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること